

チェック!

住宅防火10の心得

ここに注目!

- 調理中は、**こんろ**から離れないようにしましょう。
- 寝**たばこ**は、絶対にやめましょう。
- **ストーブ**の周りに、物を置かないようにしましょう。
- **住宅用火災警報器**を全ての居室・台所・階段に設置し、定期的な作動確認をしましょう。
- 寝具類やエプロン・カーテンなどは、**防災品**にしましょう。

※住宅防火 10 の心得は東京消防庁ホームページをご覧ください。

※住宅用火災警報器の交換時期に注意しましょう。

メーカーでは、最大10年を目安に交換をすすめています。

▶お問合せ先

ホームページ

<http://www.tfd.metro.tokyo.jp>

区市町村によっては、住宅用防災機器等の給付または助成事業を実施している場合があります。

詳しくは区市町村の各担当課へお問合せください。

東京消防

検索



リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

東京消防庁防災安全課防災安全係住宅防火担当
TEL 03-3212-2111(内線 4196)

本リーフレットは、目の不自由な方へ情報提供できるよう視覚障害者用音声コードと位置認識のため切込みを入れています。専用読み取り機によりコードの読み取りをすると、音声に変換され、文書内容が読み上げられます。

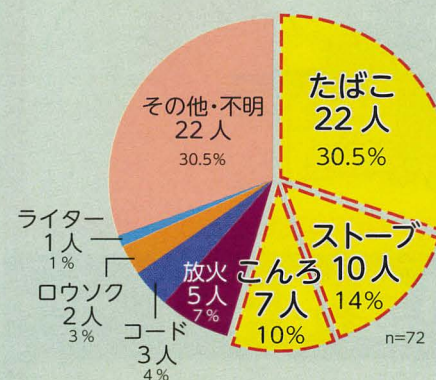
※専用読み取り機の給付等については、区市町村の障害福祉担当課へお問合せください。

平成 26 年 8 月発行

STOP! 住宅火災

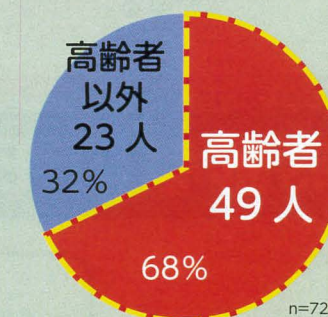


住宅火災で 72 人が亡くなっています! (平成 25 年)



たばこ・ストーブ・こんろが、
出火原因の 5 割以上!

高齢者(65歳以上)の
死者が多発!



東京消防庁

これらの行為は危険です！

たばこ

- ・寝たばこ
- ・吸殻をためる。



ストーブ

- ・つけたまま寝る。
- ・カーテンやベッドの近くに置く。
- ・洗濯物を乾かす。



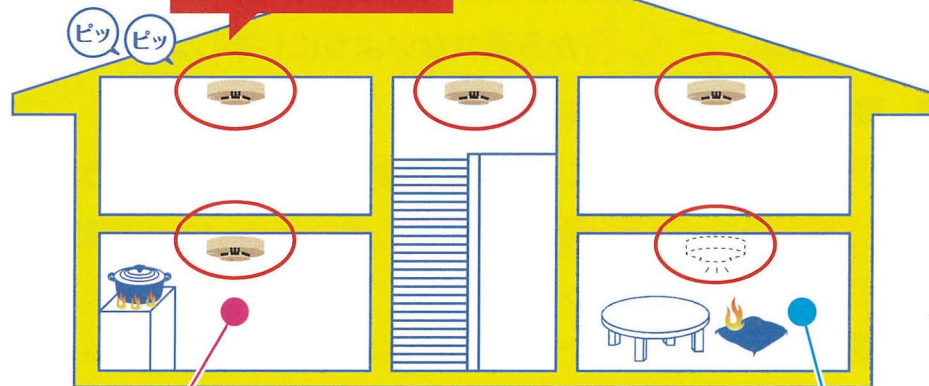
こんろ

- ・調理中に離れる。
- ・周りに燃えやすいものを置く。
- ・衣類に炎が触れそうになる。



住宅用火災警報器を設置しましょう！

電池の交換時期を音でお知らせします。



設置していてよかった！

男性(70代)は、鍋を火にかけ寝込んでしまったが、警報音で目が覚め火災を防ぐことができた。

設置場所は

**居室
台所
階段**

です！



設置していれば...

男性(80代)は、たばこの火種が座布団に落ちたことに気付かず就寝。住宅5棟を巻き込む火災に。

高齢者の死者が急増中！

火災発見 避難行動

の遅れを防ぐために

住宅用火災警報器

を設置し

防災製品

を使用して、

火災の

早期発見 拡大防止

で命を守りましょう！

防災製品があなたや家族を守ります！

寝たばこの再現実験



防火のシートと
布団カバー



非防火製品



防火性能の
証明です。

※防火製品は、
エプロンやア
ームカバーもあ
ります！

